

令和7年度(2025年度)第4回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和7年(2025年)7月14日(火) 午前10時00分～午前10時25分

場 所：本部棟2階大会議室及びオンライン

出席者：○委員

学長	堤 裕昭	
副学長	鈴木 元	
事務局長	梅川 日出樹	
文学部長	村尾 治彦	
環境共生学部長	白土 英樹	
総合管理学部長	宮園 博光	
地域・研究連携センター長	石橋 康弘	(リモート参加)
デジタルイノベーション推進センター長	飯村 伊智郎	(リモート参加)
国際教育交流センター長	モロー ジェフリー スチュワート	(リモート参加)

株式会社エフエム熊本代表取締役社長	荒木 正博
熊本県公立高等学校校長会長	田中 篤

○監事

公認会計士・税理士	吉川 榮一	(リモート参加)
弁護士	本田 悟士	(リモート参加)

○事務局

久保田事務局次長、木山企画調整室長、堀口教務入試課長、山村入試班長、藤本教務班参事、岡村教務班主事

○上記以外の出席者

環境共生学研究科長	柴田 祐	(リモート参加)
-----------	------	----------

欠席委員等：

○委員

熊本大学理事	宮尾 千加子
--------	--------

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

① 令和7年度(2025年度)秋季入学入学者選抜(大学院環境共生学研究科博士後期課程外国人留学生特別選抜(水銀研究留学生奨学金枠))について

事務局教務入試課から、資料1-1、1-2に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・2名の募集に対して3名の志願があり、7月5日(土)にオンライン利用により志願者の出身国の時差に配慮しつつ入学者選抜を実施した。
- ・7月8日(火)開催の環境共生学研究科委員会において、合否判定がなされた。
- ・その判定結果を基にした合否判断について、本会議で承認いただけたら、本日13時30分から合格発表を行う予定。

続いて、柴田環境共生学研究科長から、以下のとおり説明があった。

- ・ 全員オンラインでの口頭試問を行った。
- ・ 英語の評価については、オンラインでの英語による口頭試問を通して実施した。
- ・ 合格基準を満たしている上位 2 名を合格としたい。

→ 審議の結果、案のとおり承認された。

(2) 報告事項

① 令和 7 年度 (2025 年度) 学長選考に係るスケジュールについて

事務局企画調整室から、資料 2 に基づき、以下のとおり説明があった。

- ・ 専攻会議は経営会議委員から 3 名、教育研究会議から 3 名の計 6 名で構成されている。
- ・ 今後教育研究会議でご審議いただく必要があるため今回そのスケジュールをご説明するもの。
- ・ 黄色マーカーが、教育研究会議に関する部分となる。9 月 29 日には、学長候補者推薦や、決定、その後の選考手続きについて改めてご説明する予定としている。

② 令和 7 年度 (2025 年度) 秋季入学入学者選抜 (大学院文学研究科博士後期課程) について

③ 令和 7 年度 (2025 年度) 秋季入学入学者選抜 (大学院環境共生学研究科博士後期課程) について

④ 令和 7 年度 (2025 年度) 秋季入学入学者選抜 (大学院アドミニストレーション研究科博士後期課程) について

以上 2 件について、事務局教務入試課から、資料 2 ～ 資料 4 に基づき、まとめて以下のとおり報告があった。

- ・ ②～④について、全ての研究科で志願者はいなかった。

4 その他

次回及び次々回日程

令和 7 年度 (2025 年度) 第 5 回 9 月 1 日 (月) 午前 10 時～ 本部棟大会議室

5 閉会